

## 新規受託試験開始のお知らせ

新規受託項目：牛摘出角膜を用いた眼刺激性試験代替法（BCOP法）

受託開始日：2012年4月23日（月）

### ■牛摘出角膜を用いた眼刺激性試験代替法（BCOP法）

株式会社化合物安全性研究所では、ウサギを用いた眼刺激性試験（Draize法）の代替法として、2009年9月に経済協力開発機構（OECD）の化学物質の刺激性試験法に関するガイドライン（OECD TG437）に採択された「牛摘出角膜を用いた眼刺激性試験代替法（BCOP法：Bovine Corneal Opacity and Permeability test）」の受託を開始いたします。

BCOP法は、GHS分類によるウサギにおける腐食性・強刺激性の評価と比較して、偽陽性、偽陰性率の高いアルコール類、ケトン類、固体物質を除くと、検出精度は十分高いとされています。

また、弊社では、BCOP法に病理組織学的検査を組み込むことで、角膜の損傷程度をさらに詳細に評価することにも取り組んでおり、腐食性・強刺激性の眼刺激性の結果に対してより確かな裏付けとなることが期待できます。

### ■お問い合わせ先

試験のお問い合わせは、化合物安全性研究所ホームページ、もしくは、非臨床営業部（東京事務所内：TEL03-3831-5810）へよろしくご依頼申し上げます。

～医薬品を初めとする化学物質の安全性研究と

医薬品開発の臨床研究支援を通して社会に貢献する～

 **株式会社化合物安全性研究所**

本社/札幌研究所

〒004-0839 札幌市清田区真栄 363 番 24

TEL:011-885-5031

FAX:011-885-5313

URL : <http://www.ka-anken.co.jp/>

MAIL : [info@ka-anken.co.jp](mailto:info@ka-anken.co.jp)

東京事務所

〒110-0016 東京都台東区台東 4 丁目 10 番 7 号

TEL:03-3831-5810

FAX:03-3831-5818